

「SDG s」推進の取組方針  
 〈令和4年度事業方針との関連〉

事業方針	具体的活動テーマ	SDGs目標	キーワード
①	管工機材・設備総合展の開催  『環境・エネルギー』 『健康・快適』 『安心・安全』 『中古住宅流通指針』  展示会による情報発信	7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに 9.産業と技術革新の基盤を作ろう 12.つくる責任つかう責任    	7. 太陽光発電、スマートハウス、脱炭素社会 再生可能エネルギー、環境への配慮 9. 小規模事業者への支援、発展途上国の産業化 健康で安全な暮らしに資するインフラの構築 12. 環境配慮した商品開発 リサイクル(3R)への取り組み
② ③ ⑩	業界関連団体との連携 工販および製販の連携 組合員・賛助会員の増強  「グリーン化」 「グローバル化」  業界全体との連携	6.安全な水とトイレを世界中に 13.気候変動に具体的な対策を 17.パートナーシップで目標を達成しよう    	6. 上下水道インフラ老朽化、災害時の水の確保 水の再利用や利用効率の改善、安全な水質管理 13. クールビズ、CO2削減、自然災害への備え 温室効果ガス排出の削減 17. 販売支援、技術支援 企業・地域・学校・家庭の中での協力
④ ⑦	IT化(デジタル化) 推進の取組み 社員研修会の継続実施 商品研修、技術研修、経営セミナーなど 「管工機材の教科書」発行 「デジタル化」 「人材育成・能力開発」  組織活性化 人材活用	4.質の高い教育をみんなに 5.ジェンダー平等を実現しよう 8.働きがいも経済成長も    	4. 職業訓練、インターネットの普及 5. 男女均等雇用、子育て育休 8. 働き方改革 職場環境の改善 シルバー人材・外国人労働者の活用
⑥ ⑧ ⑨	管工機材の将来を考える研究会 青年部活動の支援及び連携 官公庁・中小企業団体との連携 第4回水サミットへの協賛 『健康・快適』 『安心・安全』 『地域活性化』  環境問題 社会貢献 福祉	3.すべての人に健康と福祉を 11.住み続けられるまちづくりを   	3. 水質・土壌汚染を減らす、水質改善 11. ライフライン維持、計画的な街づくり